

JAだよりおおがき Sōgata

10
OCTOBER
2011 No.459

特集

太陽光発電のここが知りたい
4面



● 今月号の主な内容

- 2面 フォトニュース (放射性物質説明会ほか)
- 6面 女性部活動だより・種苗交換会ご案内
- 7面 インフォメーション・理事会報告
- 8面 未来を担う子どもたち・食のはなし (栗)



放射性物質への対応など確認

農産物安全性確保説明会

村とJAは9月5日、JA会館大会議室を会場に説明会を開き、農家に向けて放射性物質調査への対応などについて説明を行いました。

この日は、すでに国から農家個々へ通知がなされている出荷自粛要請解除までの流れや必要な検査などについて村やJA、県などが説明を行ったあと、質疑を実施。農家からは、自粛要請の解除の時期や消費者への説明方法などについて質問が寄せられました。JAでは11月中旬、放射能検査機器を導入し、農家個々の検査に対応していく予定です。

※9月12日に行われた県の調査では放射性セシウムは検出されず、大潟村産米の出荷・販売の自粛要請は解除されました。調査結果の詳細は当JAのホームページをご覧ください。



検査スケジュールや今後の対応などを説明

農家民宿などを視察

女性部研修

女性部では9月7日に移動研修を行い、部員35名が生涯交流バスかけはしで仙北市方面を視察しました。

この研修は、部員の親睦と交流を深めることを目的としており、村外研修は3年目。今回は、秋田内陸線への乗車や仙北市角館散策、仙北市田沢湖の農家民宿の視察などを行いました。普段はなかなか乗車する機会のない内陸線や、みちのくの小京都として名高い角館を満喫した一行。昼食後に訪れた農家民宿「彦六」では、ご主人の田口久義氏より農家民宿について学び、充実した行程の中で親睦を深めながら秋田の良さを再確認していました。



話がはずむ内陸線



田沢湖をバックにみんなで記念撮影



「彦六」の田口氏（円内）に農家民宿のお話を聞く

残暑の中健脚競う

第33回村民駅伝大会

第33回村民駅伝大会が9月9日行われ、住区や職場などで編成した9チームが日ごころ鍛えた走りチームワークを競いました。

コースは、神社前をスタート後、商店街を中継点として役場・JA周辺を3周し商店街でゴールするといふもので、全長約7km。この日は朝から日差しが照りつける厳しい残暑となりましたが、中継点となる商店街前道路にはつぎつぎと選手たちが走り込み、つながらずタスキと懸命に走る姿に、沿道からはたくさんの方々の声援が送られていました。優勝は黄組（東2の1・東2の6）で、タイムは22分37秒でした。



大声援が飛び交う商店街前

豊作への願い込めて

大潟神社例大祭

9月10日、大潟神社の例大祭が行われ、統前丁（祭りを仕切る当番）の西1丁目を中心とした村中が、豊作への願いを込めて盛り上がりました。

この日は時折激しく雨の降るあいにくのお天気となり、蒸し暑さの中間での住区を巡行するため、神輿の担ぎ手にはかなりの重労働。しかし、統前の若者を中心に随所で力強い「もみ」を披露するなど、熱気あふれる巡行となりました。また、小学校の児童たちがお囃子に参加したほか、商店街前でも太鼓と手古舞を披露。祭り前の約1か月間練習を重ねた成果と、その一生懸命な姿に大きな拍手がおくられていました。



神社を目指すお神輿（子ども神輿）



曇り空を吹き飛ばすかのような笑顔が素敵！（手古舞）



練習の成果をいかに発揮（太鼓）

頑張った選手に拍手！

J A 共済学童野球大会

9月17・18日、秋田県宮野球場（秋田市雄和）などを会場に、第9回 J A 共済学童野球大会が行われ、16チームが熱戦を展開しました。

この大会は、J A 共済の生活福祉活動の一環として、学童の体力増強と健全なスポーツ精神の育成を図ることなどを目的に毎年行われているもので、大潟村からは「大潟ドリームス」が出場しました。雨の中での初戦、「西馬音内スポーツ少年団野球部」と対戦した大潟ドリームスは、6対5で見事勝利。同日スカイドームで行われた2回戦でも、「鷹巣中央小学校」に9対8で勝利。18日にスカイドームで行われた準決勝に進み、「旭川野球スポーツ少年団」と対戦。互角に得点を重ね健闘しましたが、残念ながら6回で時間いっぱいとなり、惜しくも敗退しました。悔しさをにじませる選手たちでしたが、観覧席からは健闘をたたえて惜しみない拍手が送られていました。



奮闘する選手たち



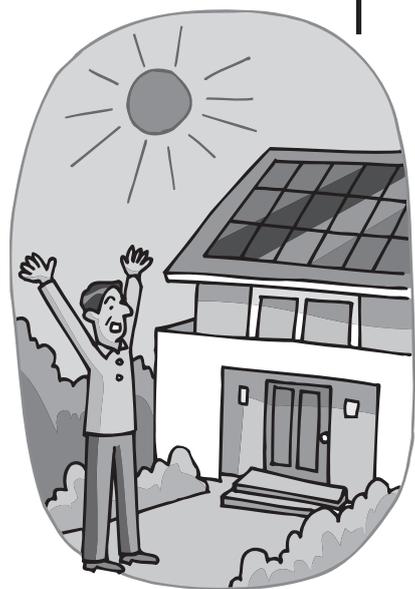
「ドーム」での準決勝。大声援を背に健闘！（保護者提供写真）



「野球広場」で行われた1回戦

今注目のクリーンエネルギー

太陽光発電の ここが知りたい



東日本大震災後、より安全でクリーンなエネルギーが注目されています。なかでも太陽光発電は、家庭でも発電システムを構築できるクリーンエネルギー。その仕組みや特徴、経済性などについて、太陽光発電協会に話を伺いました。

環境負荷の少ない 自然エネルギーを 見直すとき

東日本大震災以降、原子力発電に代わる安全でクリーンな電力供給を求め、声が高まっています。二酸化炭素（CO₂）の排出量が少ない太陽光・風力・地熱・水力による発電方法が見直されています。なかでも太陽光発電は現在、全自然エネルギー発電量の10%前後を担っている注目のエネルギーです。自宅の屋根などに太陽電池モジュールを設置して、太陽光を電気エネルギーに変えて発電するシステムを構築できるため、一般家庭でも取り入

家庭で使う電気は 太陽光発電で賄えるの？

太陽光発電を取り入れるとしたら、家庭で使用する電気を全部賄うことができるのかどうか気になると思います。日本の1世帯当たりの平均的な年間総消費電力量は、5650kWh/年（省エネルギーセンター「エネルギー・経済統計要覧2009年度版」より）といわれています。太陽光発電の発電量は、太陽電池容量によって決まります。さらに地域や設置する太陽電池の方位、傾斜角度に

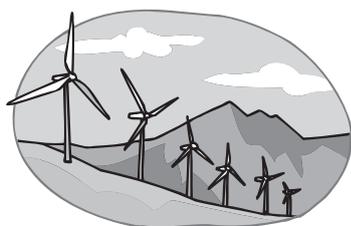
れやすいことで知られています。

よつても異なります。目安としては、太陽電池容量が1kWのシステムの場合、年間発電量は約1000kWh。仮に一戸建て住宅で一般的な3kWのシステムを設置した場合、年間に3000kWhを発電しますので、平均的な家庭の年間消費電力の約53%を太陽光発電でカバーできる計算です。

もし家庭の消費電力を全て太陽光発電で賄おうと単純に考えた場合、太陽電池容量が6kWのシステムが必要ですが、システムを設置する屋根の面積や強度、そして設置費用の負担が大きくなることも問題です。その点を踏まえると、家庭の消費電力を太陽光発電で全て賄うと考えるより、CO₂の排出量を抑えたクリーンな発電で地球環境に貢献しながら、家庭の消費電力の一部を賄うと考える方がいいかもしれません。

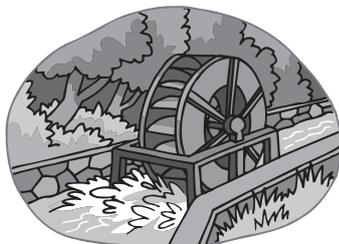
再生可能な 自然エネルギーが 注目されている

自然現象から取り出せるエネルギーは、枯渇することがないため再生可能エネルギーとも呼ばれます。もちろん太陽光発電もその一つですが、他にも注目されている再生可能エネルギーがあります。



風力発電

各地に見られる巨大な風車から、家庭の屋根などに取り付けられる小型の風車まで、風の力を利用して風車を回すことで発電します。



水力発電

近年では、ダムによる大規模な水力発電とは異なり、農業用水路や小川の流れを利用して発電する小水力発電が注目されています。組織的に取り組む事例が増えています。

発電して余った電気は 電力会社が買ってくれる

電力会社と契約すれば、太陽光発電システムが昼間に発電し、家庭で使った余った電気を売ることが出来ます。契約すると面倒な手続きや操作などが必要なく、売った電気の料金は個人の口座に振り込まれます。

電気の買い取り価格は、年度によって変動しますが、2011年度の場
合、1kWh当たり42円です。口座に振り込まれるお金が楽しみで、節電に励むユーザーも多いようです。

太陽光をエネルギーとしているだけに、夜間は発電できないので、電力会社から電気を買って使います。洗濯や炊

太陽光発電を身近にする補助金制度と電力買い取り制度

補助金制度を賢く使って設置

国の補助金 4万8000円 (1kWにつき) ×3kW 14万4000円	+	都 10万円 (1kWにつき) ×3kW 30万円	+	市 5万円 (1kWにつき) ×3kW 15万円
= 合計59万4000円				

※東京都福生市で3kWのシステムを設置した場合(2011年8月時点)

■余った電気は買い取ってもらえる。

1kWh=42円

※2011年度に新たに導入した場合(住宅用)

太陽光発電システムの設定には、機器一式、設置架台、電気・設置工事費などの費用がかかります。これらの費用は、新築や既築などの設置条件や太陽電池のモジュールのタイプ、あるいは屋根の種類や形状、面積などによって異なるので、各販売業者の営業窓口にお問い合わせする必要があります。

太陽光発電協会内の太陽光発電普及拡大センターの補助金システムを通じた調査報告によると、2009年度の住宅用太陽光発電システムの平均設置価格(機器・工事費込み)は、1kWシステム当たり60・6万円。一戸建て住宅で一般的な3kWのシステムを設置した場合に当てはめて計算すると、181・8万円となります。

3kWシステムを設置した場合には、一般に10年ほどで元が取れるといわれています(太陽光発電協会の話)。設置費用の償却期間を縮めて早く元を取るには、年間の電気代削減を徹底することがポイント。新築であれば次世

飯には安い夜間電力を使うなど、電力メニューに合わせて使用する家電を選ぶべし、より省エネルギーで家計にも優しいエコな生活を送れます。

設置にかかる費用の採算と 家庭でできる環境への貢献

太陽光発電システムの設置には、機器一式、設置架台、電気・設置工事費な

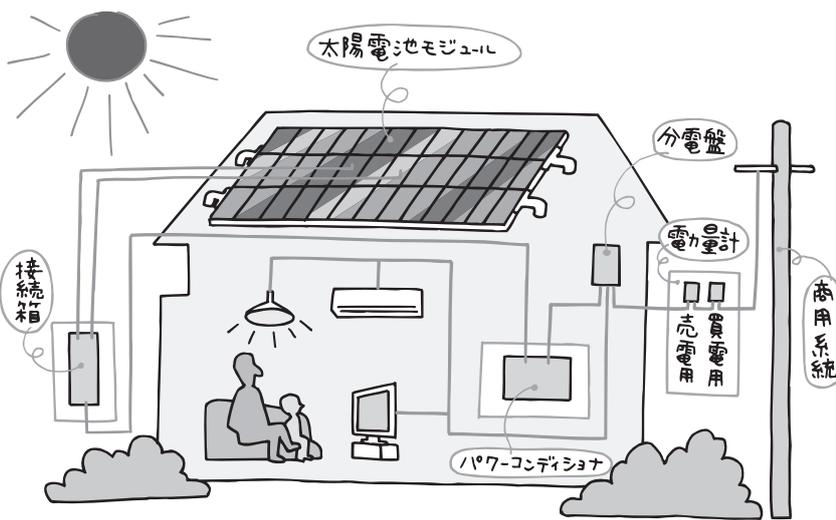
代省エネ基準の高断熱・高气密住宅にする、省エネタイプの機器を使用する、オール電化にする、昼間と夜間の電気料金が違う時間帯別電灯契約にする、などの工夫が必要です。

機器の寿命は、一般的な結晶シリコン太陽電池モジュールは20年以上。20年たつても初年度の9割前後の発電量が見込めるといわれています。またパワーコンディショナの寿命は10~15年です。

2008年度から国の設置補助金制度がスタートしました。こうした補助金制度は地方自治体にもあり、併用可能ですから上手に利用すれば設置コストを抑えられます。

東日本大震災後、注目されているクリーンエネルギー。家庭でできる地球環境への貢献につながるエネルギー源として、太陽光発電を考えてみてはいかがでしょうか。

太陽光発電システムの仕組み



屋根に架台を取り付けて、太陽電池モジュールを設置。太陽電池で発電した直流電力を交流電力に変換するパワーコンディショナは、屋内あるいは屋外の壁面に取り付けます。一戸建て住宅で一般的な3kWシステムの場合、太陽電池モジュールの設置面積は約20~30平方mで、重さは設置部材を含め300~450kg程度です。

取材協力:太陽光発電協会(<http://www.jpca.gr.jp>)

女性部「活動だより」

各委員会からの報告事項などについてお知らせいたします。

★今後の予定

- ・11月24日 婦人バレーボール大会
- ・12月1日 J A女性部研修No.2「私たちの老後を考える」

★各委員会からの報告

●社協理事研修（7月・8月）

平成25年3月でひだまり苑の指定管理が終了し、社協が指定管理者になる為、理事、評議委員の研修が行われました。7月21日と22日に分かれて施設見学と現状報告がありました。

8月2日は横手市で、社協が運営する3施設の施設長と意見交換。社協が運営するようになった経緯と、安定した財源を求め地域社会へ還元するという目的を聞きました。3施設は、平成12年、昭和50年、昭和60年の設立で老朽化もしており、収益は新しい施設の準備資金に貯えているとのこと。「指定期間終了後、再度指名されるには？」の質問には「外れることは一番危惧することであるので、行政とのコミュニケーションを大切にしている」という答えでした。

8月10日、村の社協に北秋田市社協会長高坂氏を招き「激動のとき、マーケット理論で地域福祉力（社協）の未来を探る」と題して講演が行われました。近江商人の精神にならない「利用者よし、世間よし、職員よし」の社協を築いてゆくというものでした。現在「ケアタウン鷹巣」は社協が市から指定管理を受け運営しています。

8月26日、仙北市へ。平成22年1月、市の福祉施設が民間へ無償譲渡を決めたのに伴い募集がなされ、4法人がプレゼンテーションを行った結果3月に社協が選定されました。今年の4月から特別養護老人ホーム桜園と養護老人ホーム寿楽園の運営を開始しましたが、運営可能か何度も理事会を開き反対者がいなくなるまで話し合いを実施したそうです。

以上、3市の社協にお話を聞き、どこも行政から事業費削減を求められ危機感を抱いているものの、施設運営に並々ならぬ意欲と努力を感じました。しかし、村の社協からは具体的な方針や計画は出されていません。ひだまり苑運営についても、理事それぞれの理解がまちまちという感で中身の議論はまだない状態です。仮に社協が運営することになった場合、今スムーズにしている医療連携がどうなるか重大な課題といえるでしょう。（千葉恵美子記）

●秋田県地域婦人会大会（8月25日）

県民会館にて開かれ、全県から約1400名の会員が集まりました。活動事例の発表があり、楽しみながらのボランティア、町長を囲む会、幼稚園児のお母さんたちとのだまこ鍋交流会、防災の学習など、それぞれの地域で地道ながらいろいろなことをしていることを知ることができました。

（鈴木富士子記）

●生活環境部研修会（8月30日）

エコロジー・リサイクルと叫ばれている中で、環境に配慮したものはないかと考え、今回は「たんぼぼの会」の方を講師に引き17名の方々と一緒に虫除けスプレーとジェルパックを作りました。「今年は虫に刺されなかった…！」なんて言いながら虫除けスプレーを作り、「お風呂上りにパックだなあ」と言ってジェルパックを作りました。虫除けスプレーは、ウォッカと精製水とラベンダーなどの精油で出来上がりです。ジェルパックは緑茶を煮出し、粉ゼラチンを加え、パックシートに浸み込ませて出来上がりです。緑茶には殺菌効果があるようです。とても簡単に出来上がり「これで完成…！？」「簡単だったなあ(^o^)」の声が聞こえてきました。虫除けスプレーの精油は、ティートリーやユーカリなどに変えてみても良く、ジェルパックは冬場はスキムミルクに変えても良いそうです。たんぼぼに行く時に虫除けスプレーを、帰って来たらジェルパックで、ホッと一息ついてほしいですね。（伊藤尚子記）

●南秋連合婦人会消費者大会（9月15日）

八郎潟町農村環境改善センターで行われました。大潟村からは13名参加。午前はパナソニック電工の講師による「捨てることから始める快適生活」のお話。続いて「消費者トラブル最前線」を生活センター専門員の方から。午後からの健康体操は椅子に座っていてもできる簡単な運動でしたが、「きよしのズンドコ節」に合わせて楽しく体を動かすことができました。そして、ハーモニカサークルの皆さんの演奏に合わせて、懐かしい歌をたくさん歌って閉会しました。（三村敏子記）

●感謝状をいただきました（9月17日）

ひだまり苑開設10周年記念式典で、これまでのボランティア活動への感謝状を村からいただきました。

（三村敏子記）



第134回 秋田県種苗交換会のご案内

会期：平成23年10月29日(土)～11月4日(金) 会場：横手市

◎催事日程 時間：午前9時00分～午後4時00分（最終日は正午まで）

会場	内容
横手体育館（主会場）	◆農産物出品展示 ◆学校農園展 ◆J A地産地消展 ◆産米改良展 ◆聖農・石川理紀之助翁展 ◆J A女性部食堂
横手体育館向駐車場（協賛第1会場）	◆フードプロ秋田・食のフェスティバル ◆農工商フェア
秋田ふるさと村第2駐車場（協賛第2会場）	◆物産販売展 ◆J A女性部食堂
秋田ふるさと村第3駐車場（協賛第2会場）	◆J A全農あきた展 ◆農業機械化ショー ◆植木・苗木市

※会場・日時・行事名・イベント名は変更になる場合もあります。

☆農産物の出品にご協力下さい。受付を10月24日(月) 行います。お問い合わせは営農支援課（45-3033）まで。

組合員資格変更時の届出についてのお願い

農水省によって新たな監督指針が制定されたことにより、省令の改正から組合員の状況等について、業務報告書への記載が義務付けられました。その中で、組合員資格の確認については毎年実施する必要があることから、組合員資格の変更について、次の①～④の事項に該当する組合員の方は、総務課までお知らせくださいますようお願い申し上げます。

- ①氏名の変更（法人の場合は代表者の変更）
- ②住所の変更
- ③組合員資格の変動（正組合員⇄准組合員）
- ④組合員たる資格の喪失

変更届出用紙等は総務課（45-2211）にてご用意しております。

「GOPAN」のご注文承ります

お米からパンが作れる人気のライスブレッドクッカー「GOPAN」が、あぐりプラザでもご注文いただけます。新米の季節にぜひ、ご自宅のお米で作ったパンを味わってみてはいかがでしょうか？



お申し込み・お問い合わせは生活課（45-2214）までお気軽にどうぞ。

「あそびうたコンサート」開催決定!!

12月3日10時より、JA会館大会議室で「あそびうたコンサート」を開催いたします。昨年度開催し大好評をいただいた「あきらちゃん」とらーめんちゃん」の楽しいステージに、ご家族皆さんでぜひお越しください！

お問い合わせは共済課（45-3017）まで。

JA大瀧村の概況 23年9月末現在

貯金…211億8,650万円 正組合員数……1,174名
貸出金…103億6,349万円 准組合員数……28名
出資金…8億9,100万円

JA Ogata 今月の表紙 (写真上から)

- ①JA共済学童野球大会で見事準決勝まで勝ち進んだ大瀧ドリームス（記事3面に掲載）写真は保護者の方よりご提供いただきました。
- ②秋田内陸線・阿仁合駅で。女性部研修の一コマ（記事2面に掲載）。
- ③例大祭で山車を引くお祭り衣装の子どもたち。雨の中でも元気いっぱい（9月10日撮影）。

理事会報告

9月27日開催

報告事項

- ・業務報告（8月末事業実績等）
- ・コンプライアンス委員会報告
- ・資産査定事務要領の一部改正について
- ・購買未収金取扱要領の一部改正について
- ・内部監査の品質評価に係る外部評価報告
- ・内部監査報告

議案

- 第41号 固定資産の取得について
- 第42号 放射能検査装置の管理・運営に関する要領の設定について
- 第43号 正組合員資格の特例にかかる定款規定について
- 第44号 組合員資格の確認について
- 第45号 職制規程の一部改正について
- 第46号 購買業務規程の一部改正について
- 第47号 理事と組合との契約について
- 第48号 貸付金について
- 第49号 信用事業方法書（貸出に関する特例）の利率設定について

どくしゃのひろば



★西1-1男性さん

藪（やぶ）を刈り払ったら、こんな建物が姿を現しました。はて、いつごろ何に使用したものでしょうか。知っている方は教えてください。東2-4の交差点から30メートルほど格納庫寄りの所にあります。

☆この問いの答えをはじめ、皆さんの身近な話題を広報担当までお寄せください！

（電話45-2211 / Eメールminako.i@ja-ogata.jp）

編集後記

8月下旬、山形の母から「秋田の米が欲しい」との電話を受けました。新米はまだなのになぜ…？と疑問に思い話を聞くと、地元で昨年産米が品薄となり、不安になったのだそうです。いうまでもなく放射性物質への懸念による買い占めが原因。しかしそれは他人事ではなく、ここ米どころ秋田でも起きていたのです。あるスーパーの米売り場には「22年産米売り切れ」の張り紙。買い占め行動が全国的なものであることがわかりました。ニュースでは米屋が「新米が入荷しても売れるのは古米ばかり。どうアピールしてよいかわからない」と言っており、安全をアピールする方法を早急に考える必要があると感じました。また、消費者に本当に安心して買ってもらうには、「基準値内」というだけではなく具体的な数字を示すことも必要であると感じました。(mi)

初めての お誕生日おめでとう!!



進藤 りこちゃん

怒ったり泣いたり笑ったり、毎日忙しそう。最近のお気に入り、じいじとばあばが畑からもってきてくれるお野菜たちです。いっぱい食べて元気に大きくなってね!



後藤 すばる
昂ちゃん

ぷくぷくのほっぺがチャームポイント。きっとその中には、シアワセがつまってるのね♪最近では敷居をまたいで歩けるようになり、得意気在家中を探検。元気な我が家の第二王子。これからも元気で活発に育ってね。



千田 くみ
來実ちゃん

コンパクトに成長中の來実です。でも、やることはさすが2番目!! 一丁前以上です。お姉ちゃんが大好き♥♥みんなに見守られ1才になりました。これからも元気に成長してほしいと思います。

このコーナーに掲載希望の方はご連絡お待ちしております。TEL 45-2211 広報担当



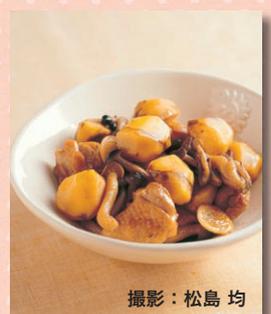
栗 ●ほっこりおいしい、秋の味覚

ふっくらつやつやの茶色い姿が愛らしい「栗」は、日本をはじめ、中国、ヨーロッパ、米国などに自生し、昔から食されてきました。そのため、栗ご飯や栗きんとん、焼き栗、モンブランやマロングラッセ……と、栗を使った料理は世界各国、実にさまざまです。栗は炭水化物が多く、糖の代謝を助けるビタミンB₁、B₂、ナイアシンも含まれるので、効率良くエネルギー補給できます。さらに、栗のビタミンCはでんぷん質に包まれているため、加熱しても損失が少なく、高い美容効果や免疫力アップの効果もあります。皮をむいたり、ゆでたりと、ちょっと手間は掛かりますが、栄養満点で、ほっこりおいしい秋の味覚を思う存分に味わいたいものです。

皮をむくコツは、熱湯に20分ほど漬けておくこと。そうすることで鬼皮がやわらかくなり、むきやすくなります。底面を少し切り落とし、先端に向かって鬼皮を渋皮と一緒にむきます。栗専用の皮むき器を使ってもよいでしょう。ゆでるときは皮ごと熱湯で約30分加熱します。

Recipe 栗と鶏肉の煮物

- 材料 (2人分)
栗150g・鶏もも肉200g
A (しょうゆ大さじ1/2・酒大さじ1/2)・シメジ1/2パック (50g)・ショウガ小1かけ (5g)・サラダ油大さじ1/2
B (水カップ1・砂糖大さじ1/2・しょうゆ大さじ1・酒大さじ1)
- 作り方 (1人分335kcal)
(1) 栗は熱湯に20分くらい漬けます。鬼皮と渋皮をむき、水にさらします。
(2) 肉は一口大に切って、Aをまぶし、10分ほど置きます。
(3) シメジは小房に分けます。ショウガは皮をこそげ、薄切りにします。
(4) 鍋に油を熱してショウガを入れ、(2)の汁気を拭いて加え、炒めます。B、(1)、シメジを入れて、煮立ったらアクを取り、ふたをずらして載せます。20～25分、中火で煮ます。



撮影：松島 均